

2026-27年度 RI会長のメッセージ

持続可能な
インパクトを
生み出そう2026-2027年度 RI会長
オンライン・ハキーム・ババロラ

例会 毎週木曜日12:30

例会場 煌蘭 ダイスビル6 F

TEL : 044-245-0018

事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F

TEL : 044-200-9249 FAX : 044-200-9252

E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp

Kawasaki Marine
Rotary
Club会長
山崎美津夫副会長
瀧口 幹子幹事
石田 生

- ★司会 森山 宏之 会員
★点鐘 山崎美津夫 会長
★ロータリーソング クラブソング「笑顔の集い」♪
指揮者：中條藝立 会員 ピアノ：瀧口幹子 会員

卓話者・ゲスト紹介

山崎美津夫 会長

株式会社フェアスタート
NPO法人フェアスタートサポート
代表
永岡鉄平 様NPO法人フェアスタートサポート
コーディネーター
小金井花 様

出席報告

出席委員会
松本 勝明 委員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
31	28	20	8	71.43	1	75.00
(備考)						

会長報告

山崎美津夫 会長

- 1.「令和8年熊本地震被災地支援にご協力依頼」の件。
クラブより31,000円と募金箱14,000円、合わせて45,000円を送金した。ご協力いただきありがとうございました。
- 2.地区主催「世界ポリオデー」のイベントが9月6日横浜市役所にて開催。イベントに際してTシャツに加えタオルの販売。1枚購入で約200円がロータリー財団に寄付される。
- 3.「ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パート I」が9月13日(日)に聖光学院にて開催。
詳細につきましては事務局よりメールにて配信されている。
- 4.「2025-26年度ロータリー青少年交換派遣学生帰国報告会」が8月29日(土)に関内ホールにて開催。
詳細につきましては事務局より配信されている。
- 5.「第17回ロータリー・日韓親善会議」が10月26日神戸ポートピアホテルにて開催。詳細につきましては事務局よりメールが配信されている。
- 6.「ロータリー文庫の文献検索について」ロータリアン限定で閲覧することができる。ロータリーの歴史と知識が約2万点の資料が電子化されている。詳細につきましては事務局よりメールが配信されている。
- 7.地区補助金プロジェクトの申請が承認された。プロジェクト内容は「地域生活支援事業支援として実施場所の照明器具をLED化」にする。後日詳細を報告予定。

- 8.昨日 富津シティロータリークラブさんへ表敬訪問した。
先日の千葉県の大豪雨災害の件で義援金をクラブより渡した。今年度の近隣7クラブ、友好クラブの年度始めの表敬訪問を終えた。



幹事報告

石田 生 幹事

- 1.8月23日(日)「第31回かわさきロボット競技大会」が川崎市産業振興会館にて開催。例年通り「川崎マリーンRC賞」として商品券4万円、協賛している。9時30分よりオープニングセレモニーが始まり17時より表彰式。
 - 2.次回からの予定をご報告いたします。
 - 27日 カイロプラクティックKSCセンター院長 健康科学博士 井元雄一様 による卓話 「良い姿勢・悪い姿勢」 ～健康科学博士の安心アドバイス～
 - 9月
 - 3日 Social Healthcare Design株式会社 代表取締役CEO 亀ヶ谷正信様 による卓話 「WHO定義に学ぶ健康と健幸の違い」
 - 10日 夜間移動例会～家族グルメ会～ @横浜中華街「菜香新館」
- 《水辺の楽校》
○9月19日(土)13時～開催予定。

米一合運動

本日の米一合運動は59.2合の精米が集まりました。皆様ご協力ありがとうございました。今後共にご協力をお願いいたします。



野口さん(右から2人目)と同食堂のスタッフら
「継続が大切」と負担にならず

「お腹いっぱいになって」
川崎マリーンRC、米一合運動
川崎マリーンロータリークラブ(山崎美津夫会長)では、例会の度に会員から募った米を、こども食堂を運営している「みんなのごはん(川崎区浜町)に届ける取り組みを続けている。

野口さんは、2025年に開催されたクラブの卓話で川崎区社会福祉協議会の担当者から川崎市内に満足に食事がとれない子どもたちがいると知り、悲しみを抱いた。同年に補助金などを活用して今回のこども食堂に米を届けたが、昨今の物価高の影響もあり、支援は単発で終えた。野口さんは「何度か食事している所も見に行きましたが、ご飯をいっしょに食べている子ども達を見るとこちらも幸せになる」と笑顔で話した。この活動を引き続きしていきたい」と語った。

『タウンニュース』8月7日(金)号に掲載されました。

ニコニコボックス

瀧口 幹子 副会長

◆野口会員

例会のたびに米一合をお持ち下さりありがとうございます。

◆増田(敏)会員

トッパン君より1社内定をもらったとのうれしい報告を頂きました。「ブルボン」お菓子メーカーです。新潟勤務となるそうなので、本日は別の会社へ面接に行っています。

◆中條会員

お久しぶりです。腰部脊柱管狭窄症(ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう)手術後今は元気になりました。皆様、宜しくお願いいたします。

◆小山会員

富津シティRCに表敬訪問、お世話になりました。フェアスタート永岡様、小金井様、本日の卓話、とても興味深いです。

◆鈴木会員

11月5日カルッツで第7艦隊音楽コンサートの開催が決定しました。皆様、ご招待いたしますので参加してください。チケット取り放題です。

◆齋藤会員

本日の卓話楽しみにしております。よろしくお祈りします。

◆松下会員・森山会員・高山会員

暑いですががんばりましょう!!

◆連名スマイル(松本会員)

三役(山崎会長・瀧口副会長 石田幹事)

NPO法人フェアスタートサポートの永岡様、小金井様、本日は川崎マリーンRCにお越しいただきありがとうございます。卓話を大変、楽しみにしております。暑い日が続きます。体調管理に気を配り、元気に過ごしましょう。

卓話

『児童養護施設と企業とのパートナーシップにより、子ども達が社会的に育まれる地域の実現へ』

株式会社フェアスタート

NPO法人フェアスタートサポート

代表 永岡 鉄平 様 / コーディネーター 小金井 花 様



永岡 鉄平(ながおか てっぺい)

1981年2月横浜市生まれ。45歳。大学卒業後、リクルートグループに入社。もう1社を含めて通算5年間、企業の採用支援、学生の就職支援双方に従事。若者と雇用をテーマに、未解決な社会的課題に挑戦したいと起業を決心し、起業準備中に参加した勉強会で社会的養護の子ども達・若者達の存在を知る。親からの支援が見込めない中、高校卒業後18歳という若さで社会に挑戦するものの、多くがワーキングプアとなる彼等・彼女等の現実を知り、人材業界で培った経験を活かし、彼等・彼女等の就労支援を決心する。株式会社フェアスタートを2011年8月に起業。2013年1月にはNPO法人フェアスタートサポートも設立。現在両法人の代表を務める。

小金井 花(こがねい はな)

2003年生まれ、神奈川県横浜市出身。小学校高学年の時に父が再婚し、それをきっかけに虐待を受ける環境に発展。一時保護を経て中学1年生から約5年半を横浜市内の養育里親家庭で生活。高校卒業後、約一年間のフリーター生活を経て、2023年4月よりNPO法人フェアスタートサポートにコーディネーターとして入社。仕事を通じて社会の温かさを感じながら、一人前を目指して修行中。



本日のニコニコ

15,000円

累計金額

203,000円

クラブ会報担当委員：増田 敏雄